⑥ 高次脳機能障がい相談支援体制連絡調整部会

＜部会等の検討テーマ／令和元年度中の到達目標＞

高次脳機能障がい者への支援の実態にかかる調査結果の分析を行い、支援に関する課題を具体的に把握するとともに、障がい福祉サービス事業所を対象としたコンサルテーション事業や研修事業により地域の支援力向上を図る。また、普及啓発事業により、当事者・家族・支援者のみならず、府民に対する高次脳機能障がいの理解促進を目指す。

**■　高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会（高次脳機能障がい支援体制整備検討WG含む）**

50

○大阪府の高次脳機能障がい支援拠点機関である「障がい者医療・リハビリテーションセンター」及び堺市の支援拠点機関である「堺市立健康福祉プラザ生活リハビリテーションセンター」における取組内容について報告するとともに、今後の事業展開について様々な見地からの意見を伺った。

【事業内容】

・普及啓発促進事業

　　府民を対象として、『高次脳機能障がいを知ろう！at府政学習会』（令和元年8月6日）を実施した。また、大阪高次脳機能障がいリハビリテーション講習会（令和元年10月6日）、イオンモールでのイベント『高次脳機能障がいを知ろう‼～脳卒中や事故などの後、もしかすると⁉～』（令和2年2月9日）を実施した。

・高次脳機能障がい支援事例集の作成（令和２年度末完成予定）

　　府内の障がい福祉サービス事業所の支援に関する実態を具体的に把握することを目的として平成30年7月に実施したアンケートの結果概要を報告した。また、アンケート結果の分析をもとに支援事例集の骨子を作成した。現在、事業所へのヒアリングを進めており、今後は、更なるアンケート結果の分析を実施し、支援事例集の完成を目指す。

　＜アンケート結果概要掲載URL＞

http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/12004/00000000/chousakekka.docx

・自動車運転評価モデル事業の継続実施

より身近な地域で大阪府公安委員会に提出する診断書の作成ができるよう、医療機関、自動車教習所に協力を打診している。

・研修事業

　　医療機関向け、支援者向け、市町村職員向けのスキルアップ研修を継続実施した。

**■　令和元年度の開催実績**

**■　令和元年度の検討結果の概要**

【第１回部会　令和元年７月31日開催】

・平成30年度事業報告について

・令和元年度事業計画（案）及び今後の方向性について